

1

まちづくりを共に考える
田原市行政懇談会を開催

Meeting

● 中学校区単位で開催

市政の重要課題、校区のまちづくりの状況や諸問題について、市民と行政が共に考える田原市行政懇談会を、8月4日(火)から23日(日)にわたり、市内全7カ所で開催し、市民と市職員など合わせて延べ495名が参加しました。

この行政懇談会は、田原市の将来都市像『うるおいと活力のあるガーデンシティ』の実現を目指し、市長や



● 校区総代あいさつ(伊良湖岬中学校区)



● 部長による説明(福江中学校区)

市の幹部職員が、地域に向向いて、直接市民の皆さんと意見交換を行ったものです。

なお、今年は、近隣の小学校区の地域コミュニティにおける課題や、それに対する取り組みに関する情報を共有し、まちづくりに活かすために、中学校区区域の校区が合同で懇談会を開催しました。

懇談会では、まず、それぞれの校区で取り組んでいるまちづくりの報告がなされ、続いて、市政の重要課題と

なっている「少子化対策」などについての意見交換が行われました。

● 各校区のまちづくり

平成18年度に、市内の全20校区で一斉に策定された校区まちづくり推進計画の進捗状況、および取り組みを進めるうえで、の諸問題について、それぞれの校区から報告がありました。

市では、各校区のまちづくり推進計画の実現を支援するため、校区担当職員(まちづくりアドバイザー)を設置しています。今後も引き続き、活動支援や情報提供を行うとともに、市が実施すべき事業の実現に努めていきます。

● 市政重要課題「少子化問題」

少子化による人口の減少と活力の低下をくい止めるために、市と地域で取り組むべき課題として、主に

● 東部中学校区

